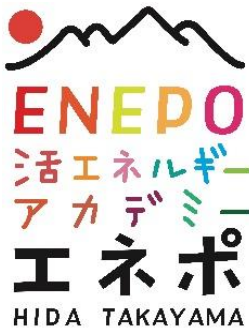
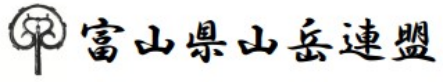


中部山岳国立公園パートナーシッププログラム 令和6年度実績及び令和7年度予定

企業・団体名	令和6年度取組実績及び令和7年度取組予定
株式会社エクセルシア EXCELSIOR	<令和6年度取組実績> ■携帯トイレの袋に「株式会社エクセルシアは環境省と中部山岳国立公園パートナーシップを締結しています。」との内容を記載する予定だったが、当社の携帯トイレのパッケージに中部山岳国立公園南部地域ロゴマークを掲載をした。 ■令和5年度に続き、焼岳の中ノ湯登山口において10月6日・10月9日で携帯トイレの利用可能性と山岳の携帯トイレ利用の可能性に関して、創価大学経営学部安田ゼミと共同で調査を行った。 <令和7年度取組予定> ■松本市の乗鞍高原大野川区にあるネイチャーブラザ周辺に水洗・処理剤方式のキャッシュレストイレを設計・設置を進める。設置は令和7年度を予定している。 ■富山県室堂・雷鳥沢キャンプ場における携帯トイレ活用の推進を行う。 ■焼岳の中ノ湯登山口のトイレ整備に関して、多角的な提案を行っていく。 ■北アルプス南部地域での携帯トイレ活用を推進していく。
 エネポ HIDA TAKAYAMA	<令和6年度取組実績> ■会報誌活エネリポートにて令和4年3月に開催された「中部山岳国立公園パートナーシップ締結及び締結イベント」の様子、本パートナーシップの一連の流れを掲載することで、「松本高山Big Bridge構想」の取り組みを掲載、会員並びに関係者、見学者へ配布し、周知した。 活エネルギーのHPに中部山岳国立公園パートナーシップページに「信飛トレイルツアー」を掲載し、広報した。 ■第3回中部山岳国立公園パートナー意見交換会（12月2日松本市）への参加。 ■岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会 乗鞍山麓 五色ヶ原の森イベント参加。 ■金森長近生誕500年記念飛騨高山フォトロゲイニング開催 <令和7年度取組予定> ■会報誌活エネリポートにて令和4年3月に開催された「中部山岳国立公園パートナーシップ締結及び締結イベント」の様子、本パートナーシップの一連の流れを掲載することで、「松本高山Big Bridge構想」の取り組みを掲載、会員並びに関係者、見学者へ配布し、周知する。 ■各イベントへの積極的参加 ■フォトロゲイニングの継続 ■パートナーシップ他団体のイベント、広報に協力
株式会社カモシカスポーツ 	<令和6年度取組実績> ■9/6～23 環境省アクティブ・レンジャー写真展を開催。中部山岳国立公園のアピール/登山者への意識向上を目的とするアクティブ・レンジャー写真展の開催。 ■店内に中部山岳国立公園関係ポスター掲示、同パンフレット配布。 ■カモシカスポーツフリーマーケットイベント10/5「かもフェス」へのブース出店依頼。（※日程があわず未出店） <令和7年度取組予定> ■年度内に中部山岳国立公園のアピール/登山者への意識向上を目的としたアクティブ・レンジャー写真展の開催を検討。 ■店内に中部山岳国立公園関係ポスター掲示、同パンフレット配布予定。 ■カモシカスポーツフリーマーケットイベント9/27「かもフェス」への中部山岳国立公園のブース出店依頼予定。長野県内及び他県からも来店者が多くみこまれるため、中部山岳国立公園のアピールをしていただく。 ■弊社ホームページに中部山岳国立公園パートナーシップを掲載する。
北日本放送株式会社 	<令和6年度取組実績> 【ニュース報道】 ■登山道の維持管理に関するシリーズ企画を放送（6月） ■パートナーシップ締結のニュース放送（9月） ■新たな登山道開拓に密着（危険な雲切新道の迂回路 9月） ■登山道整備のボランティア養成（“近自然工法”を修得 10月） ■持続的な登山道整備に向けたシンポジウム（山小屋関係者や専門家・研究者多数出席 2月）など放送。 【番組】 ■『旬景とやま』（KNBnews every.内火曜日のコーナー）にて美しい山岳映像と季節の情景を紹介。特別番組（30分）を12月に放送。 ■KNBふるさとスペシャル『山と人をつなぐ～北アルプス最奥部の水晶岳を目指して～』（山の日8月11日放送）で入山料問題を取り上げ、産学の自然維持の必要性を問題提起した。 【ラジオ】 ■山の日を前に入山料問題を取り上げ、登山道の必要性を記者解説した。 <令和7年度取組予定> ■『いっちゃんKNB』『KNBnews every.』といったローカルテレビ番組及び『とれたてワイド！朝生』『でるラジ』などのラジオ番組で季節の山岳の話題、山開き等のイベントの情報発信を適宜行う。 また、放送のみにとどまらず当社公式Youtube等のSNSで同様の情報発信を行う。 ■引き続き持続的な登山道整備の動き、2年目の協力金制度の取り組み、立山カメラなどを活用した山岳景観紹介を予定。

岐阜新聞社	<令和6年度取組実績> ■岐阜新聞紙面に中部山岳国立公園に関係する記事を17本掲載した。都度、ウェブにも記事をアップした。 掲載記事例 ・「中部山岳国立公園奥飛騨ビジターセンター」が高山市奥飛騨温泉郷平湯にリニューアルオープン ・都心での、奥飛騨エリア（高山市）の観光をPRするイベント「ことりっぷ旅するC a f é 奥飛騨～中部山岳国立公園～」紹介 ・「乗鞍岳エコツーリズム推進全体構想」認定 ・衆院選企画の地方創生・観光分野の記事に「松本高山ビッグブリッジ構想」を盛り込み、官民共同のプロジェクトをピックアップ ・「ランキングぎふ」の企画で、県内の自然公園面積ナンバーワンを紹介するとともに、別日のクイズ「ふるさと探訪」で問題として出題 <令和7年度取組予定> ■引き続き情報発信に努める。統合編集局長が交代し、今後、立体的な新たな展開を検討する。
株式会社コロンビア スポーツウェアジャパン 	<令和6年度取組実績> ■ゲストハウス雷鳥へのレンタルウェアの提供を通じた来訪者の利便性向上。 ■乗鞍観光センター内にコロンビアブランドのレンタルスペースを設置開始し、観光客への認知向上と利便性向上に寄与。 ■コロンビア登山学校in乗鞍高原および焼岳の開催を通じたアウトドアアクティビティの促進。 ■上高地食堂内にコロンビアショップを開設し、来訪者へのブランド認知拡大に貢献。 ■中信地区環境教育ネットワークの活動サポートを開始し、子どもたちの環境保全意識の向上に貢献。 ■Mt.乗鞍スキーリゾートへのサポートを開始し、地域観光の活性化に寄与。 <令和7年度取組予定> ■コロンビア登山学校in乗鞍高原の継続開催を通じたアウトドアアクティビティの促進。 ■コロンビア上高地ストアの運営継続を通じた観光需要の喚起およびブランド認知向上。 ■SNSを活用した松本市との連携協定内容の紹介・周知を強化。 ■ゲストハウス雷鳥へのレンタルウェアの継続提供を通じた来訪者の快適な滞在支援。
信濃毎日新聞社	<令和6年度取組実績> ■信濃毎日新聞デジタル「信州の山」コーナーの充実と、信毎メディアガーデンでの展開。 ■トークショー「徳本峠の登山道整備と山仕事の裏話」の開催に協力。 <令和7年度取組予定> ■信濃毎日新聞デジタル「信州の山」コーナーの充実と、信毎メディアガーデンでの展開。 ■野麦街道の起点に位置する信毎メディアガーデンの特徴を生かし、中部山岳地域との結びつきを強め、魅力を発信する事業を増やしていく。
 十六フィナンシャルグループ	<令和6年度取組実績> ■十六総合研究所にて、松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会が進める、観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」事業の業務の一部を受託し、地域全体の成果指標策定におけるサポートを行った。 ■観光事業者の抱える課題に応じた解決策として、コンサルティング提案を行い、伴走支援した。 <令和7年度取組予定> ■松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会が進める、観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」事業は令和5年度から5年間実施される予定であり、各種調査業務の依頼があった際は柔軟に対応していく。 ■飛騨・高山地域の事業者の課題解決策としてコンサルティング機能を発揮し、地域事業者の活性化を支援していく。
	<令和6年度取組実績> ■店内、社内に中部山岳国立公園のポスターの掲載並びにパンフレットを設置した。 ■ポストカードの販売を始める。SNSに販売告知した。 ■中部山岳国立公園南部地域横断自然遊歩道の愛称とシンボルマークの募集をSNSで実施した。 <令和7年度取組予定> ■引き続き店内、社内に中部山岳国立公園のポスター並びにパンフレットの掲載をする。 ■自社オリジナル包装の外装にロゴマークを使用して、販売する。 ■SNSなどを活用し中部山岳国立公園の情報やマナーの発信をする。

新ばし館	<令和6年度取組実績> ■店舗へのポスター掲示 ■中部山岳国立公園南部地域ロゴマークを使用したコラボステッカーを作成し、希望者へ配布 ■中部山岳国立公園パンフレットの店舗への設置 <令和7年度取組予定> ■ホームページにてパートナーであることを記載 ■ホームページに中部山岳国立公園ページのリンク作成 ■店舗にて信飛トレイル（令和7年7月オープン予定）の案内
株式会社ゼインアーツ ZANEARTS	<令和6年度取組実績> ■沢渡NPGにて弊社山岳テントを展示し、安全登山のアピールを行うと共に、山と溪谷社主催の「涸沢フェス（徳沢会場）」に出展し、展示と連動を持たせた企画として、北アルプスへの誘導を行った。 ■AOSの取り組みは弊社としては間接的になったが、引き続き中部山岳国立公園のアピールの場として継続開催した。 <令和7年度取組予定> ■前年度取り組む予定であった、北アルプスでの撮影を今期こそ実施し、中部山岳国立公園の素晴らしさを世界にアピールしていきたい。
大信州酒造株式会社	<令和6年度取組実績> ■中部山岳国立公園の文言とHPのアドレスが入った英語版パンフレットの制作に着手。令和7年4月から利用開始。 ■中部山岳国立公園の文言とHPのアドレス及びQRコードが入った弊社パンフレットを年間1万8千部製造、配布。 ■売り上げの一部が環境保全活動への寄付金となる製品を4種仕立て、中部山岳国立公園の周知と共に、顧客一人一人が環境保全に貢献できる仕組みを実施。対象製品の売り上げの一部を「北アルプス登山道等維持連絡協議会（登山道整備）」へ寄付。 ■専売所にて中部山岳国立公園のポスター掲示、及びパンフレット配布。 <令和7年度取組予定> ■中部山岳国立公園の文言とHPのアドレスが入った英語版パンフレットを海外取引先へ配布します。配布先は、香港、韓国、シンガポール、フランス、イギリス、ドイツ、デンマーク、ベルギー、アメリカ、等。 ■中部山岳国立公園の文言とHPのアドレス及びQRコードが入った弊社パンフレットを年間2万部製造、配布を目標とします。 ■売り上げの一部が環境保全活動への寄付金となる製品を8種仕立て、中部山岳国立公園の周知と共に、顧客一人一人が環境保全に貢献できる仕組みを提案。売り上げの一部を「北アルプス登山道等維持連絡協議会（登山道整備）」へ寄付します。 ■専売所にて中部山岳国立公園のポスター掲示、及びパンフレット配布します。
高山信用金庫	<令和6年度取組実績> 1. 保全と活用の好循環、仕組みづくり ■奥飛騨温泉郷を含めた高山市の宿泊飲食サービス業等への投融資およびコンサルティング支援を実施。 ■奥飛騨温泉郷を含めた高山市の宿泊飲食サービス業等へのキャッシュレス決済の普及推進支援による訪問者への利便性向上に向けた取組を実施。 ■奥飛騨地域での水力発電事業等の再生可能エネルギー事業に対する投融資により、地域循環共生圏の創出に資する支援に向けた取組を実施。 2. 魅力等の発信 ■ホームページやフェイスブック、ブログで、連携および活動の発信による取組を実施。 ■中部山岳国立公園の価値向上に資す民間団体活動に対する後援活動の取組を実施。 ■北アルプスの山々をモチーフにしたキャッシュカードを発行し、連携および北アルプスの魅力を発信する取組を実施。 ■奥飛騨地域での小水力発電事業等の再生可能エネルギー事業に対する投融資について、金融の立場から情報発信を実施。 ■全国信用金庫ネットワークを通じて、全国の法人及び個人への情報発信ならびに観光関連産業の大手企業等との新たなマッチングに向けた機会提供による取組を実施。 <令和7年度取組予定> 1. 保全と活用の好循環、仕組みづくり ■奥飛騨温泉郷を含めた高山市の宿泊飲食サービス業等への投融資および本業支援を実施予定。 ■奥飛騨地域での水力発電事業等の再生可能エネルギー事業に対する投融資により、地域循環共生圏の創出に資する支援に向けた取組を実施予定。 2. 魅力等の発信 ■ホームページやフェイスブック、ブログで、連携および活動の発信による取組を実施予定。 ■中部山岳国立公園の価値向上に資す民間団体活動に対する後援活動の取組を実施予定。 ■北アルプスの山々をモチーフにしたキャッシュカードを発行し、連携および北アルプスの魅力を発信する取組を実施予定。 ■奥飛騨地域での小水力発電事業等の再生可能エネルギー事業に対する投融資について、金融の立場から情報発信を実施予定。 ■全国信用金庫ネットワークを通じて、全国の法人及び個人への情報発信ならびに観光関連産業の大手企業等との新たなマッチングに向けた機会提供による取組を実施予定。

	<令和6年度取組実績> ■加盟団体の山岳会や県民登山教室の参加者等へ北アルプストレイルプログラムや登山道維持協力金について情報提供し、参加協力を呼び掛け。 ■加盟団体の山岳会等へ折立登山道整備講習会について情報提供し、参加体験するとともに、登山道の現状や実施内容を報告。 ■加盟団体の山岳会等へ北アルプストレイルプログラムあり方検討会シンポジウムIN富山について情報提供し、参加するとともに情報を共有。 <令和7年度取組予定> ■北アルプス富山県側登山道等維持連絡協議会の会員として、活動への協力や関係機関等との連携による情報共有。 ■加盟団体や山岳会等へ北アルプストレイルプログラムの情報提供や活動への参加推進。 ■登山道整備イベントや折立登山道の整備作業等の情報提供やボランティアの参加協力。
	<令和6年度取組実績> ■富山県立山室堂周辺及び薬師岳方面の山小屋の水洗トイレ化及び浄化槽等水質保全 ■社員の名刺にロゴマークを記載し、中部山岳国立公園のPR活動 ■弊社ホームページ上にパートナー企業である事を記載する事を製作中 ■店内に中部山岳国立公園に関するパンフレット・ポスターと掲示場所を製作中 <令和7年度取組予定> ■引き続き富山県立山室堂周辺及び薬師岳方面の山小屋のトイレ化及び浄化槽等水質保全に取組 ■社員の名刺にロゴマークを記載し、中部山岳国立公園のPR活動 ■弊社ホームページ上に中部山岳国立公園ページのリンク作成 ■店内に中部山岳国立公園に関するパンフレット・ポスター等、掲示場所を設け、周知を図る
 	<令和6年度取組実績> ■上高地でのボランティア清掃に両行連携で参加。 ■野生生物の生態と営みに関する自然公園財団勉強会に両行で参加。 ■各種イベント、会議体等への参加により地域課題の把握に努めた。 ■上高地・乗鞍地域においてフインコルク等のリサイクル活動に参加。 ■新規開業者に対する経営相談・移住者に対する投融资や情報提供。 <令和7年度取組予定> ■中部山岳国立公園をじゅうだん会加盟行へ紹介。 ■ディスクローシャー誌等に中部山岳国立公園を支援している旨を記載。 ■上高地でのボランティア清掃に両行連携で参加。 ■新規開業者に対する経営相談・移住者に対する投融资や情報提供。 ■営業店舗に中部山岳国立公園を紹介するチラシ等を設置。 ■各種イベント、会議体等への参加により、地元関係者との連携を更に強化していく。
飛騨産業株式会社 HIDA	<令和6年度取組実績> ■「Kita Alps Traverse Route」の交流の形として、松本高山の木工文化で繋がる交流を目に見える形として表現。 ①「山の向こうに呼び合うものは 松本の木工と飛騨の杉展」 松本在住の木工作家、三谷龍二さん他3名による作品展。 特別に飛騨の杉を使用した作品にも挑戦し展示を行った。初日はトークセッションを開催。 会期：2024/10/19～11/17 会場：遊朴館 HIDA GALLERY（高山市） ②「Kita Alps Traverse Route 信州松本と飛騨高山の木工文化交流展」 相互交流と上記①のPRの観点で、飛騨の家具や松本にゆかりある椅子などを含めて展示を行った。 会期：2024/9/14～9/19 会場：松本市立博物館（松本市） ③「Kita Alps Traverse Route 信州松本と飛騨高山の木工文化交流展」 上記②の巡回展として秋の上高地でも展示を行った。 会期：2024/10/16～11/14 会場：上高地インフォメーションセンター（松本市） <令和7年度取組予定> ■前年度の取り組みの継続として、松本高山の木工文化の交流を深めていく。 ①松本の木工作家と高山の家具メーカーを繋ぐ高付加価値旅行者に向けたツアーへの協力（松本在住の作家より打診）。 ②高山市内にある遊朴館 HIDA GALLERYでの企画開催予定（10月）。
	<令和6年度取組実績> ■春と秋の催事の際には、ブースに来て頂いたお客様に中部山岳国立公園パートナーシップ企業である事を説明出来た。 ■店内を訪れたお客様は、掲示ポスターのデザインに目が行くため、その都度中部山岳国立公園パートナーシップ企業である事を説明出来た。 ■新たに耕作放棄地約3aを管理し、山椒苗を移植した。 <令和7年度取組予定> ■店内を訪れたお客様に、掲示ポスターを見ていただきながら中部山岳国立公園パートナーシップ企業であることを説明する。 ■耕作放棄地を約2ha預かっているため草刈等を実施し美化に努める。

飛騨信用組合 	<令和6年度取組実績> ■奥飛騨温泉郷地区の旅館、小売店、飲食店、キャンプ場、スキー場等22カ所で利用可能な“電子地域通貨（さるぼぼコイン）”により当該地区におけるブランド価値の向上に寄与。 ■槍ヶ岳、穂高岳、笠ヶ岳を源とする高原川近隣の環境保全を目的とした清掃活動を、令和6年9月7日（土）に職員5名が実施。 ■中部山岳国立公園の持続可能な地域づくりや、活性化に資する事業者も利用可能となる「飛騨・高山サステナブルファンド」（総額5億円）を、当組合の創業70周年という節目に組成。 ■当組合が提供する“さるぼぼコインアプリ”から、ふるさと納税が可能となる「旅先deふるさと納税（現地決済型ふるさと納税）」を、令和6年3月8日にリリース。 ■全国の温泉地や観光地を応援する“地域活性化プロジェクト”に基づくご当地キャラクター「高山 匠美」さん（飛騨高山温泉担当、飛騨信用組合の制服姿）により、白骨温泉のキャラクター「白骨 朋衣」さんを含む中部山岳国立公園近隣の温泉地巡りをPR。 <令和7年度取組予定> ■中部山岳国立公園の麓に位置する飛騨温泉郷地区や平湯温泉地区の、温泉施設の維持・発展等に寄与する本業支援（貸付）を予定。 ■当組合の公式SNSを利用し、中部山岳国立公園の美しい景観や魅力の他、自然環境保全の理解を深める発信を予定。 ■当組合が提供する“さるぼぼコインアプリ”から高山市へふるさと納税をすると、持続可能な地域づくりに貢献できる旨を推進予定。 ■中部山岳国立公園の美しい自然環境を未来に残し、保全と利用促進（利用者の拡大や満足度の向上、滞在期間の延長やリピーター率の向上等）を図る事業者の問題解決（クラウドファンディング、ビジネスマッチング、コンサルティング等）を支援。
	<令和6年度取組実績> ■大橋コレクション館の2Fに中部山岳国立公園南部地域の槍ヶ岳と高山～松本のポスターの掲示、飛騨山脈ジオパーク構想の地図を掲示して中部山岳国立公園を紹介。 ■弊社Instagramにて中部山岳国立公園の情報を発信。 ・乗鞍に登山して、登山の魅力を情報発信。 ・中部山岳国立公園奥飛騨ビジターセンターを訪れ、展示内容などの情報発信。 ■ホームページに中部山岳国立公園 南部地域の公式サイトのパナーを設置。 ■鍾乳洞周辺のマップ看板にロゴマークを貼付してPR。 <令和7年度取組予定> ■大橋コレクション館内の紹介スペースにて、中部山岳国立公園南部地域に関するパンフレットを設置し、PR。 ■継続してSNSで情報発信。
飛騨高山 	<令和6年度取組実績> ■店舗へ中部山岳国立公園に関するポスター掲示 ■店舗に中部山岳国立公園に関するパンフレットを設置 ■中部山岳国立公園の情報やマナーなどを発信 <令和7年度取組予定> ■ホームページにてパートナーであることを記載 ■ホームページに中部山岳国立公園ページのリンク作成 ■店舗にて信飛トレイル（令和7年7月オープン予定）の案内
株式会社双葉社 	<令和6年度取組実績> ■北アルプスにおける「山小屋のこれまでとこれから」をテーマに各山小屋に取材。2024年4月より、アウトドア情報webサイト「BRAVO MOUNTAIN」にて、【特集 そこに山小屋を興して】北アルプス山小屋ヒストリー の連載スタート（第1～5回） ■上高地開山祭を取材、記事制作・配信 ■上高地河童橋周辺における観光取材の記事制作・配信 ■貞逸祭・白馬連峰開山祭の取材、記事制作・配信 ■中部山岳国立公園内の登山記事、観光記事の制作・配信 ■Mt.乗鞍スノーリゾート、乗鞍高原取材、記事の制作・配信 <令和7年度取組予定> ■北アルプスにおける「山小屋のこれまでとこれから」をテーマに各山小屋に取材。2025年4月より、アウトドア情報webサイト「BRAVO MOUNTAIN」にて、【特集 そこに山小屋を興して】北アルプス山小屋ヒストリーの連載（第6～11回）予定 ■上高地開山祭を取材、記事制作・配信予定 ■上高地河童橋周辺における観光取材の記事制作・配信予定 ■貞逸祭・白馬連峰開山祭の取材、記事制作・配信予定 ■中部山岳国立公園内の登山記事、観光記事の制作・配信予定

株式会社ベルカディア 	<令和6年度取組実績> ■モンベル・アウトドア・チャレンジにてイベントを開催しました。 ■あずみ野店にて「北アルプストレイルプログラム」の募金箱を設置し、募金を開始しました。 <令和7年度取組予定> ■引き続きモンベル・アウトドア・チャレンジにてイベントを開催。昨年レベルの送客を目指す。 ■引き続きあずみ野店にて「北アルプストレイルプログラム」の募金箱を設置する。 ■立山店にて「北アルプストレイルプログラム」募金箱の設置について検討。 ■あずみ野店、立山店にて中部山岳国立公園について告知できるスペースを用意。
有限責任事業組合ほおのき平 	<令和6年度取組実績> ■公式SNSにて中部山岳国立公園のPRを実施 ■飛騨ほおのき平スキー場及び関連施設において中部山岳国立公園のポスターを掲示 <令和7年度取組予定> ■ホームページにてパートナーであることを記載 ■ホームページに中部山岳国立公園ページのリンク作成 ■店舗にて信飛トレイル（令和7年7月オープン予定）の案内 ■飛騨ほおのき平スキー場において開催するイベントチラシ等に国立公園名称及びロゴ使用について検討する。
株式会社ボーダレス・ジャパン 	<令和6年度取組実績> ■のりくら高原ミライズ基金の支援者募集。 ■ハチドリソーラーサービスの導入による自家発電・自家消費率の向上の継続 ■需要家を増やし、再生可能エネルギー100%の普及に努める。 <令和7年度取組予定> ■のりくら高原ミライズ基金の支援者募集の継続。 ■ハチドリソーラーサービスの導入による自家発電・自家消費率の向上の継続。 ■需要家を増やし、再生可能エネルギー100%の普及に努める。 ■中部山岳国立公園パートナーシッププログラムのイベント参加。 ■中部山岳国立公園パートナーシッププログラムのイベントでポスター設置。
 アルパインカフェ 満寿屋	<令和6年度取組実績> ■徳本峠島々〜明神線の登山道整備。（1095登山道整備隊） 協賛企業との連携。 ■店内・店外におけるパンフレット及びポスターによる中部山岳国立公園の宣伝。 ■SNSでの中部山岳国立公園タグを使用した記事を発信。 ■信毎メディアガーデンにて1095登山道整備隊の活動のトークショーを開催 ■徳本峠クラシックルートの通行止め解除に伴う情報発信 ■新島々駅でのイベント開催。中部山岳国立公園ポスター掲示 ■中部山岳国立公園90周年記念式典にてブース開設。 <令和7年度取組予定> ■徳本峠島々〜明神線の登山道整備。協賛企業との連携。 ■店内・店外におけるパンフレット及びポスターによる中部山岳国立公園の宣伝。 ■SNSでの中部山岳国立公園タグを使用した記事を発信。 ■新島々駅でのイベント開催。中部山岳国立公園ポスター掲示 ■信飛トレイルとの協力体制の構築
 松本信用金庫	<令和6年度取組実績> ■当金庫ホームページに「中部山岳国立公園」のリンクバナー設置。 ■ディスクロージャー誌に環境面での取り組みとして「中部山岳国立公園パートナーシップ」を掲載、環境省中部山岳国立公園のアドレスおよびQRコード掲載。 ■「松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会」に参加。 ■「松本エリアにおける持続可能な観光地づくり産業研究会」に参画。 ■乗鞍高原地域のゼロカーボンパーク構想に基づく事業者の取組み支援。 <令和7年度取組予定> ■当金庫ホームページに「中部山岳国立公園」のリンクバナー設置。 ■ディスクロージャー誌に「中部山岳国立公園パートナーシップ」を掲載、環境省中部山岳国立公園のアドレスおよびQRコード掲載。 ■「松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会」に参加。 ■「松本エリアにおける持続可能な観光地づくり産業研究会」に参加。 ■乗鞍高原地域のゼロカーボンパーク構想実現に向けた各種施策への協力。 ■中部山岳国立公園内の環境保全活動への職員参加。

松本・高山 ゲストハウスグループ	<令和6年度取組実績> ■インバウンド情報の交換（交流会開催） ■各施設に国立公園パンフレットを置き、ポスター掲載 <令和7年度取組予定> ■各施設に国立公園パンフレットを置き、ポスター掲載 ■インバウンド情報の交換（交流会開催） ■域内の魅力を伝える研修・交流会の実施
株式会社松本ブルワリー  MATSUMOTO BREWERY	<令和6年度取組実績> ■直営店2店舗に中部山岳国立公園のポスターを掲出しPR。 ■ホームページおよびSNSに「中部山岳国立公園パートナー」である旨の表示。 <令和7年度取組予定> ■直営店2店舗に中部山岳国立公園のポスターを掲出し、PR。 ■ホームページおよびSNSに「中部山岳国立公園パートナー」である旨の表示。 ■中部山岳国立公園を広くPRするために、弊社製品ラベル中部山岳国立公園南部地域ロゴマークを印刷。
株式会社松本山雅 	<令和6年度取組実績> ■6月10日に松本山雅ユースアカデミー（U-14）の選手が、乗鞍高原で行われた外来植物駆除イベントに参加。 ■7月27日（日）サンプロアルウィンで実施された福島ユナイテッド戦にて、ファン・サポーター向けに国立公園の取り組みを紹介するブースの実施。 <令和7年度取組予定> ■松本山雅ユースアカデミーの選手の教育の一環として外来種駆除等の環境保護活動に参加。 ■ホームゲームの際、スタジアム内で中部山岳国立公園を紹介。（写真・パンフレットの掲示）
皇国晴酒造株式会社 	<令和6年度取組実績> ■地元イベントにてパートナー企業であることを記載し、「中部山岳国立公園」という名称をPRした。 ■店内に中部山岳国立公園に関するパンフレットなどを掲示し、中部山岳国立公園の情報やマナーを発信した。 ■自社Facebookにて中部山岳国立公園に関する情報を発信した。 <令和7年度取組予定> ■ホームページ上にパートナー企業であることを記載し、「中部山岳国立公園」という名称をメニューページ等に使用する。 ■中部山岳国立公園内にてゴミ拾いを行い、マナー向上の啓発を行う。 ■昨年度に引き続き店内に中部山岳国立公園に関するパンフレットなどを掲示し、中部山岳国立公園の情報やマナーを発信する。 ■黒部名水マラソンにて中部山岳国立公園のPRをし、観光客を酒蔵に呼び込む。
株式会社やまとわ  やまとわ	<令和6年度取組実績> ■乗鞍ゼロラボフェスティバルへの登壇 地域のゼロカーボン活動の一環として2022年前より実施されている、乗鞍ゼロラボ。今年度はゼロカーボンフェスという立て付けで開催。当イベントの登壇者として参加。地域資源利用、森林利活用について提案。 ■上高地事業者と連携した製品開発 地域材を活かした新たな製品開発に向け、上高地の事業者と協働。プロトタイプ作成を通じて、地域資源の可能性を探るプロジェクトにチャレンジしています。 ■沢渡ナショナルパークゲートへの展示 沢渡ナショナルパークゲートにて地域資源循環をテーマにしたやまとわの活動紹介を展示。 ■沢渡ナショナルパークゲートの掲示板の作成 地域材を活用した木製掲示板を制作納品。ナショナルパークゲートの木質化や地域材利用を推進しました。 <令和7年度取組予定> ■Kimama bench のさらなる普及 乗鞍高原との連携を一層強化し、Kimama benchの魅力を広く発信。地域住民や関係者へのアプローチを深め、持続可能なデザインの普及を目指します。 ■事業者との連携による商品開発プロジェクト 地域の事業者様と連携し、地元資源を活かした新商品の開発に取り組みます。地域の魅力を再発見し、さらなるブランド価値の向上を図るため、実践的なコラボレーションを推進します。